

子育て環境をよくする ために保育士の拡充を



菅原恵子

問 11月1日現在の待機児童数は。また兄弟姉妹で同じ園に通えない児童数は。

答 待機児童数は36人。同じ保育園に通えない兄弟姉妹は29組60人。

問 待機児童や兄弟姉妹の分散の問題が好転しないのは保育士不足が要因では。

答 子どもたちを受け入れる場合、面積要件と保育士の配置基準を満たすことが必須。保育士不足が大きな要因であると十分認識している。

問 幼児教育課の窓口対応は慎重さと柔軟さが求められるが。

答 真摯に対応をしており、工夫もしていく。

問 保育士の退職数は。

答 平成28年度1人、平成29年度4人、平成30年度4人。

問 子育て中の保育士は、早番遅番のある勤務はできない方が多い。朝のみ夕のみという勤務体制の募集をしていますがどうか。

答 非常勤職について開閉園時に限った短時間勤務での募集を開始した。

問 バランスの取れた配置異動を行っているか。また、面接等を行い、勤務希望等を聞いているか。

答 一般職員は長期間同じ園で勤務しないよう配慮しているが、園で大きな行事等がある場合は諸事情を加味しての異動となる。非常勤については基本的に採用園でお願いしている。ただし、一般・非常勤職共に、面接を行う機会があり、要望を聞いて勤務地などを考えている。

問 保育士確保の観点から、自身の子どもを優先的に入園させることはあるか。

答 保育士の子どもは優先的に入園できる条件が設けられている。

問 「おたすけ人材バンク」の活動状況とその効果は。

答 平成29年8月から開始。現在幼稚園教諭・保育士が25人、調理師4人が登録。潜在保育士の発掘として声掛けをしており、今年度、昨年登録した2人が非常勤として勤務している。



狩野川堤外地公園の 有効活用について



鈴木俊治

問 狩野川堤外地の神島運動公園、千歳橋堤外地公園、埴之上堤外地公園は、入り口が閉ざされている。どのようにしたら、駐車場を利用でき、市民が狩野川に親しめるか。

答 河川内への不法投棄を防止、大雨洪水警報等発令時、堤外地内の車へ速やかな移動指示が困難なため、入り口を施錠している。市が国土交通省から鍵を預っており、イベント等で公園を利用する際、申請により車の進入が可能。常時利用は、利用したい方の意見や、利用状況を踏まえ、検討していく。



神島運動公園入り口

平成31年度予算編成について

問 新年度予算編成にあたり、歳入歳出の見通しはどのように捉えているか。経常的経費の抑制についての考えは。

答 歳入では、固定資産税・個人市民税等の見込みを増収と予測している。入湯税は、静岡デイスティネーションキャンペーン効果による入湯客の増加を期待。また、不要な土地等の売却を積極的に行い、増収に努める。

歳出では、新斎場建設工事費等大規模事業が控えていることから、今年度当初予算より大きくなる見込み。経常的経費の抑制策としては、事務事業の見直しや公共施設再配置計画を進め物件費等をおさえる。

問 主な基金である財政調整基金（残34億円）から6億円、減債基金（残9億円）から2億円を毎年取り崩していくと、概ね5年で基金が枯渇する。昨年度と同様に来年度もこの基金を取り崩すのか。

高齢者タクシー利用券が、平成29年度1万円であったのが、本年度5千円に引下ったことについて、1万円に戻すよう市民や議員等から多くの声が寄せられている。再検討の考えは。

答 基金を取り崩さなければ、現在のサービスは維持できない。大幅な改革をしないと財源不足となる。平成31年度では、基金を取り崩す。高齢者タクシー利用券は、十分議論し結論を出す。

反射炉の保存・整備・

活用について



内田隆久

問 反射炉の保存整備計画と事業費は。12年間にわたる事業計画を定め事業の概算額は3億2千万円。

問 今年度と来年度の来場者予測は。

答 今年度22万人。来年度、増加傾向に転じるのは難しい。

問 支出と収入のバランスは。

答 今年度の支出は約1億4千万円、収入は9千2百万円を見込んでいる。

問 来場者の下げ止まりの数字は登録前の4万9千人の倍の10万人か。

答 言う通り10万人が下限だが現状を最低でも維持していく。

問 来場者の増加対策として企画展をやっていくような考えはないか。

答 ガイダンスセンターの施設の関係もあり、大規模な企画展は難しい。

問 来場者16万人で収支バランスが1億円のマイナスになるが。

答 31年から33年、反射炉本体の修復等大きな費用をつぎ込む予定。

大型観光キャンペーンについて

問 6千万円予算の実質的な効果は。

答 観光交流客数・宿泊客数10%増で経済波及効果は3億9千万円。

問 宿泊客数で10%ぐらい上がるといふことか。

答 今年度は大きな伸びはない。来年度は宿泊施設の状態にもよるが10%増の80万人は難しい。

問 平成30年度の「薪狂言」の委託事業は、いくらか。

答 JTBに、2千2百万円。誘客効果を含めて依頼した。

問 JTBの誘客状況は。

答 あまり多くなかった。

問 JTBが実施したことによってスポンサーがついたのか。

答 2千席を用意できなかったため「世界遺産劇場」の冠ネームを使えずスポンサーはつかなかった。

問 平成31年度も同じ枠組みで事業展開するののか。

答 400万円減らして実施する。

葦山反射炉
ガイダンスセンター

イベントの開催方法

について



久保武彦

問 イベントの統一については(きんやんね大仁夏祭り、葦山狩野川まつり、伊豆長岡温泉戦国花火大会)。

答 これらの花火大会は、伊豆の国市観光協会が主催し、各実行委員会が実施する事業となります。これまでも3つを統合する検討もされたようですが、現在は、連日開催により、話題性が高まり、宿泊客の増加につながるなど定着してきているところです。

問 3地区で行われる商工祭については。

答 葦山商工祭と伊豆長岡商工祭は商工会の事業です。産業振興祭も商工会の事業ですが、静岡県より経営革新の認証を受けた事業所の新製品や技術の披露の場であり、市は商工会に補助金を交付しています。将来的には1つのイベントとして開催できることが理想だと思います。

問 源氏あやめ祭の新たな企画については(千歳橋から古奈公園までの踊り道中の展開は)。

答 以前は、あやめ祭の中でやっていた

ましたが、合併前後から行われていないと聞いております。現在、観光協会の方でいろいろな企画について再検討しているところでありあります。

問 お散歩市の街灯等の補助については。

答 観光地エリア計画の策定を来年度から進めていきたいと考えております。温泉街の街灯整備の補助も検討していきたいと考えております。

伊豆長岡温泉
お散歩市(夕方の部)

問 観光客の長期滞在について

問 長期滞在を意識した計画は。

答 当地の観光要素は、首都圏をマーケットにするリピーターの増加を狙っています。今回の静岡DCで体験型の旅行商品が開発され市内での滞留時間や宿泊の増加につながると考えております。

問 千歳橋の付近に広大な花畑をつくるのはどうか。

答 河川敷の花畑についても一つの案として検討していきたいと思っております。

市庁舎の建設候補地 決定は2020年度



古屋鋭治

問 庁舎の建設候補地確定時期と完成時期及び今後の年度別の計画は。

答 庁舎の建設候補地は2020年度に決定する。新庁舎完成は、合併特例債活用可能期間の2025年度末を目標としている。年度別計画は、2019年度末までに基本構想策定、2020年度は素案を基に市政懇談会で市民に説明し、議員との意見交換を行い基本構想を完成させる。2021年度から2022年度上期までの1年半に事業者選定、基本設計・実施設計、2022年度下期から2025年度に建設の計画。

学校のエアコン設置について

問 国への財政支援要請の進捗状況と、2019年夏までに設置は可能か。

答 6小学校の未整備教室153室、市立3幼稚園の9室整備のため、床面積、概算工事費(約3億7千万円)、設備の稼働方式などの取りまとめを行い、10月県に提出した。現在、国の補

助交付金の内示待ちである。設置工事は、子どもの安全確保が難しく、授業中の騒音は、集中力が低下すると考え、土日や祝祭日の休日、長期休業中の集中工事を基本として行う。このため、

国の補助採択が年度内に行われ

ても、夏までの整備は難しい。



東京五輪対応の道路整備等について

問 ①関係組織に道路整備や伐採などの要望を行う必要があると考えるが。

答 ①現段階においては当市から要望等は行っていない。②県が行う道路整備は、国道136号南江間の伊豆中央道路料金所南側の市道と信号機交差点を立体交差化し、料金所南側をフルインターチェンジ化する事業がある。また、県道伊東大仁線の下畑地区で急カーブ区間の線形改良や、上り坂車線を設置する事業、下畑地区から田原野地区の間の一部に置いて、県補助金で景観整備を目的とした樹木の伐採を進めている。

障がい者就労支援について



井川弘二郎

問 市内就労の対象者となる年齢の障がい者数と、法定雇用率達成状況は。

答 平成30年4月1日現在、各種障害者手帳所持者及び自立支援医療費(精神)受給者証所持者のうち、労働力の中核をなす18歳以上65歳未満の方は、1301人です。

法定雇用率は、市内における従業員50人以上の企業は21社で、うち16社が達成企業であり、その割合は76.2%で、静岡県は52.9%、全国の50.0%をいずれも上回っています。

問 障がい者の働きやすい環境づくりについて、障がい者の一般就労を増やすために考えている支援策は。

答 市では、企業等での就労が困難な方には、働く場の提供として作業等を行う就労継続支援事業所を紹介。企業へ就職を希望する方には、就労に必要な知識及び能力向上の訓練を行う就労移行支援事業所の紹介をしています。

また、就労部会を地域自立支援協議会の中に設置する準備を進めています。

す。さらに、特別支援学校の市内在住高等部3年生を対象に、履行会議を開催しています。

問 過去3年の障がい者優先調達推進法に基づく取り組み実績と、他市町との比較は。

答 平成27年度の物品及び役務の調達額は174万1967円、平成28年度は225万3239円、平成29年度は243万5295円で年々増加しています。他市町との調達額の比較は、平成29年度静岡県・市町・独立行政法人調達実績によると、35市町中、当市は16位となっています。



障がい者週間 福祉バスにお絵かき